

新規上場申請のための有価証券報告書 (I の部)  
及び新規上場申請のための四半期報告書の適正性に関する確認書

2023年2月28日

株式会社東京証券取引所

代表取締役社長 殿

会 社 名 住信SBIネット銀行株式会社

代 表 者 の  
役 職 代表取締役社長

氏 名 (署名) 円山法昭

当社の代表取締役（代表執行役）社長である円山法昭は、新規上場申請のための有価証券報告書（I の部）及び新規上場申請のための四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書（I の部）及び新規上場申請のための四半期報告書作成にあたり「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」及び「銀行法施行規則」等の関係法令に準拠し、全て重要な点において適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書（I の部）及び新規上場申請のための四半期報告書作成においては、業務分担と責任部署が明確にされており、各責任部署において適切な業務体制が構築されております。
3. 毎月開催する定時取締役会、必要に応じて開催する臨時取締役会において、重要な経営情報及び業務の進捗情報が適切に報告されるとともに、経営上の重要事項の意思決定が行われております。
4. 監査役は、取締役会その他重要な会議への出席、監査役監査の実施、日常的な情報収集等を通じて、取締役会の意思決定及び取締役の職務執行が適切に行われていることを確認しております。
5. 内部監査担当者は、内部監査及び内部監査結果の報告の独立性を確保した上で、内部管理体制の適正性や有効性を定期的に監査しており、指示事項及び改善状況等について、その結果を取締役会へ報告しております。
6. 会計監査人である有限責任あずさ監査法人による監査において、新規上場申請のための有価証券報告書（I の部）及び新規上場申請のための四半期報告書の記載内容について、重要な指摘事項がないことを確認しております。